

こちらに移動してください

9月20日に統一願います

6年	9班	名前: 加納さん	先生名: 片岡	'22年9月14
----	----	----------	---------	----------

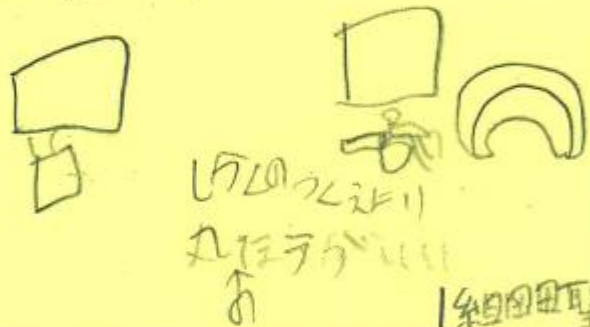
加納さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。
 加納さんのアイデアはとても丁寧に絵が描いてあり、読む人にとって分かりやすいです。
 読む人にも優しい、という意味でも非常に素晴らしいアイデア出しでした。
 相手の立場に立って考える、というのは簡単ではないですが、大切なことです。
 加納さんはちゃんと出来ているのですごいと思います。これからも伸ばして行ってほしいです。
 さて、加納さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。
 1. 何かの形を変えたり、新たに設備を増やしたりせずに^{すぐに}手取り早く対応できるのがこのアイデアの良さだと思っています。車いす講師の方々は今後もいらっしゃるのでは是非試してみてください。
 2. 車いすだけでなく耳に障害を持つ人をターゲットにアイデアを考えてくれたのも加納さんのアイデアの良さです。これからも助け合いの精神を大事にして行ってください。
 3. 車いすの方は何かしらの異常が無いかな等の確認で健常者の方以上に鏡をよく見られるのではないのでしょうか。そういった意味でも鏡に注目したのは良いポイントだと思います。



X

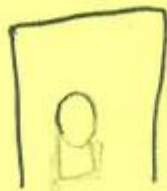
お高い所
におお
とてあけ
たか
1組岡田聖

教室の中



しつらう
かた
あ
1組岡田聖

トイレの中



トイレ全にしよう
がはし
にはあった
1組岡田聖

6年。	9班。	名前: 岡田さん。	先生名: 片岡。	'21年9月14日。
-----	-----	-----------	----------	------------

岡田さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

岡田さんのアイデアには車いすの人への思いやりが込められていて、問題を解決しようとする

強い思いがこめられているように思いました。

他人を思いやる優しい気持ちもユニバーサルデザインにおいて大事な要素の一つです。

岡田さんはちゃんと出来ているのですごいと思います。これからも伸ばしていってほしいです。

さて、岡田さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

1. 車いす体験を通じて、彼らを手伝ってあげる事の大切さに気付いたと思います。このような

声掛けや行動があれば周囲も車いすのお友達も安心ですね。

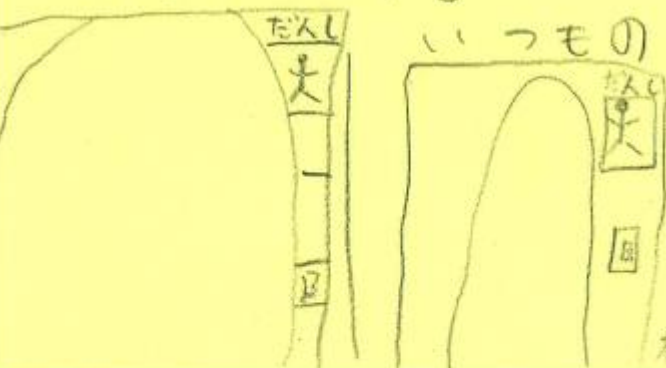
2. 問題の解決方法を実際に形に落とし込むのはデザインの中でも大切な部分です。岡田さんはこの

アイデアを通してそれを実践しようとしていたところが素晴らしいですね。

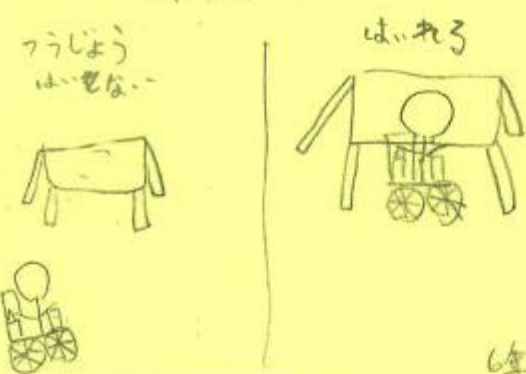
3. デパートや駅に行っても必ずしも障がい者用のトイレがあるわけではありません。「用を足す」

中野さんや木本さんには
といった簡単な事でも彼らにとっては大変なので設備を充実させることも大切ですね。

トイレをひろくする



つくえを高くする



6年2組 柳田慎

とれるは"しょにおく



6年

9班

名前: 柳田さん

先生名: 片岡

'22年9月14日

柳田さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

柳田さんはどのようにしたら困りごとが解決できるかを真剣に考えてくれましたね。

車いすを体験したからこそ出てきたアイデアが多く、とても感心しました。これからも自分自身の体験を何かしらのアイデアに活かせるよう取り組んで下さいね。

さて、柳田さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

1. 普段何気なく使っている空間でも車いすの方にとってせまく感じることもあるでしょう。このせまい空間の中で用を足すのは彼らにとっては大変な事です。まずは空間から広くするというのも一つの良いアイデアだと思います。
2. 誰もが当たり前のように使っている机が車いすでは使えない、といった点に着目してくれたようですね。学校の机はネジをしめ直して実際に高さを変えることができるので、機会があれば是非トライしてみてください。
3. 誰もが手に届く場所にもものがあれば誰も困りませんね。車いすの方々だけではなく、背の低い低学年の子の助けにもなる素晴らしいアイデアだと思います。

家庭科室の冷蔵庫 古戸 希来 後



冷蔵庫のとびらに
高い方の水を押すと
押し出す。

前



耳が聞こえない人に手話を覚えて話してあげる!!



古戸 希来

エスカレーター
階段はなくて



→



古戸 希来

6年	9班	名前: 古戸さん	先生名: 片岡	'22年9月14日
----	----	----------	---------	-----------

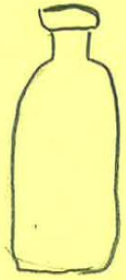
古戸さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとうございます。

古戸さんは班の中でも率先してアイデアをまとめてくれようとしていましたね。チームで何かをする時に代表してまとめていく役割は非常に大切なことです。古戸さんはそれがちゃんと出来ているのですすごいと思います。ぜひこれからも伸ばして行ってほしいです。

さて、古戸さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

- 一部の自販機などには車いすの方でも高い位置のものでも購入できる工夫がありますが、これが冷蔵庫にもあると一気に使いやすくなるでしょうね。実際の体験がうまく生かしている良いアイデアだと思います。
- 全員手話が出来れば耳が不自由な方にとって、とても居心地の良い学校になるかもしれません。古戸さんも逆に手話を通じて耳の不自由な人に助けて貰える^{もら}かもしれませんね。
- 一部のイオン等のデパートで採用されていますが、とても便利ですよね。買い物カートが転がっていかないようにストッパーの機能もありますし、車いすの方が使っても嬉しいアイデアの一つだと思います。

ペットボトル



あげやすいようにする

道 安藤



目のふじゅうの人がわかりやすいようにする

電動バイクのバッテリーの残量と残りを
ける



6年

10班

名前: 安藤さん

先生名: 片岡

'22年9月14日

安藤さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

安藤さんはとても幅広くアイデアを出してくれていたのが印象的でした。アイデアの幅が広がるとそれをきっかけに更にアイデアを広げていくことができます。そのきっかけづくりとして安藤さんは素晴らしい働きをしてくれたと思っています。

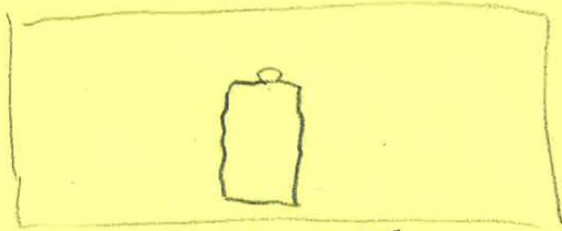
さて、安藤さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

1.水を飲むという行為は人間にとってとても大切な行為です。車いす講師の方と接して分かったと
中野さんや木本さんに
思いますが、彼らにとってはペットボトルを開ける事も重労働です。そこに着目できたのはとても素晴らしいことだと思います。

2.残念なことに学校には視覚障がい者用のブロックシート等が設定されていないので、彼らにとっては過ごしにくいかもしれません。安藤さんの提案の通り、目の不自由な方が分かりやすい設備を学校に加えることで彼らもより過ごしやすい環境になるかもしれませんね。

3.これに加えて介護者が予備バッテリーを持ち歩いてあげたりすれば電動バイクの使用者も安心ですね。災害の時など電力が確実に確保できない場合もあるので、このような気遣いは非常に大事なことだと思います。

ペットボトル 伊藤



かたひペットボトルにする。

黒板

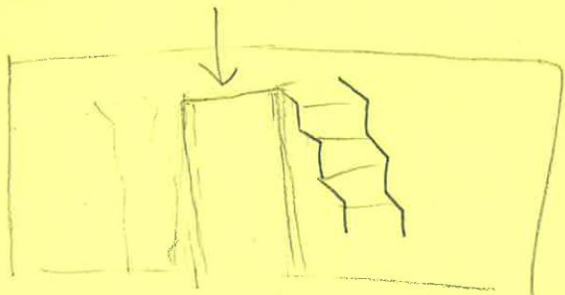


車いすの人も書きやすくする。

伊藤

かいだん

めちやくる急じゃないってこと。



スロープとかいかにする

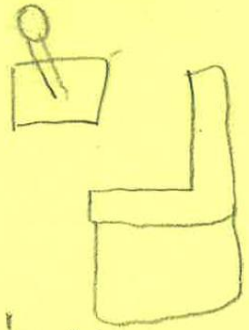
6年	10班	名前: 伊藤さん	先生名: 片岡	'22年9月14日
----	-----	----------	---------	-----------

伊藤さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

伊藤さんは沢山アイデアを出すだけでなく、班の代表として班のアイデアをみんなに発表してくれましたね。とても素晴らしいことです。発表自体も自身のアイデアに込められた思いをハキハキと話してくれていたのが非常に良い発表だったと思います。

さて、伊藤さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

- モノには形や使い方等色々な着眼点があるとは思いますが、硬さに注目してくれたのがこのアイデアの良いところです。かたさを変えることで持ちやすさ、飲みやすさも大きく変わってくると思うので、機会があれば是非^{試して}検証してみてください。
- 黒板自体をただただ大きくするのではなく、健常者の方のためのスペースと車いす利用者の方のためのスペースで黒板が分けてあるところに面白さを感じました。お互いの使いやすさが共存できるように更に工夫をこらせるといいですね。
- 車いすの方が使いやすくなった結果、健常者が使いにくくなってしまっはもったいないですね。しかし、このアイデアは健常者が使いやすい環境と車いすの方が使いやすい環境の2つが共存できている素晴らしいアイデアだと思います。

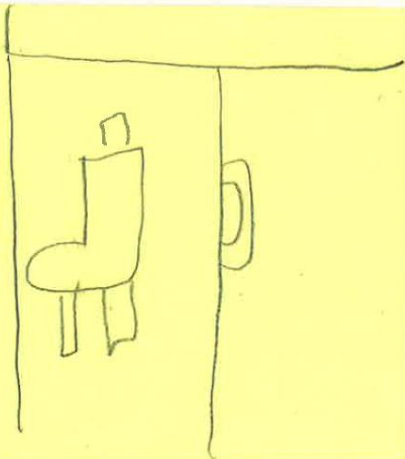


近藤

トイレを流すときにレバーに手

お茶をのむときに開けてあげる

トイレ
入り口がせまいから
ひろくする



6年

10班

名前: 近藤さん

先生名: 片岡

'22年9月14日

近藤さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

近藤さんのアイデアには常に車いすと人が書かれていたので、内容がとても分かりやすく感じ

ました。ですので、絵自体も読む人の立場に立った良いデザインだと思います。相手の読みやすさも

考えた上でこのような提案ができている近藤さんは素晴らしいですね。

さて、近藤さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

1. トイレを流すレバーは便座の背面にあることが多く、流しづらいですね。かといって最新の

ボタンで流すタイプのトイレもボタンが小さくて押しづらい。車いすの方々の身体事情に合わせて

レバー形状を提案するのは良いことだと思います。

2. 彼らにとっては水分補給のためにボトルを開ける事でさえ重労働になります。私たちが普段

できている「当たり前」が彼らには難しいこともあるので、そういった気遣いを大事にして下さいね。

3. 今回車いすを体験してもらって分かった通り、車いすでの移動は予想以上に幅を取ります。

トイレだけでなく他にも通りづらい場所があるのが現状です。少しでもそういった場所が車いすでの

移動に対応していけると嬉しいですね。

さこのところですまをうになつて
いるときは、おさえてあげる



エレベーター2

ボタンの
のいっしょ
したでら



1組 白石 瑛 翔

回あらい



おしがい
るスロー
をける



二

1組 白石 瑛 翔

6年 10班 名前: 白石さん

先生名: 片岡

'22年9月14日

白石さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

白石さんは、特に授業中に沢山のアイデアを出してくれましたね。班のメンバーの気づき、アイデアに刺激を受けて、アイデアが浮かんだのではないのでしょうか？自分だけで最初から全てを考えるのは難しい事です。ですから、なにか困ったことがあるけど、いい考えが思いつかない時は、この授業の様に、みんなと気づきや考えを共有してみると、いい考えが浮かぶかもしれませんね。

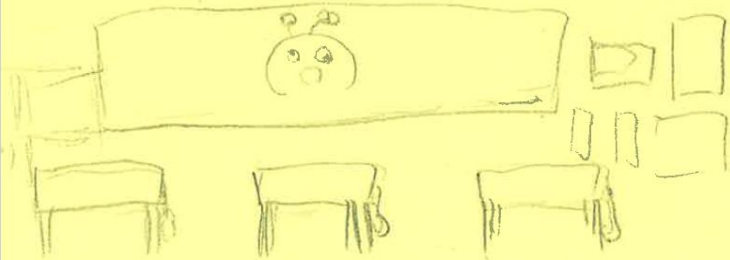
さて、白石さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

1. 車いすを体験して分かったと思いますが、意外にも車いすを自分でコントロールするのは難しいです。坂道で車いすの動きを制御するのは特に難しいはず。車いすの扱いが難しそうな場所では積極的に支えてあげましょうね。

2. 残念なことに操作系の(ボタンなどがある)設備のほとんどが車いすの方々に対応できておらず、多くの人達が不便に感じていると思います。少しでもこういった設備が車いすの方々に向けて改善されていくといいですね。

3. 困りごとをカタチに落とし込んで解決するのはデザインの最も大切な所です。このアイデアでは、車いすの方々の足回りに着眼し、問題が解決できる最終的なモノの形が提案できていて良いと思います。

教室の通路



せまいていくのがせまくて大変だから通路を広くしたり、教室を広くつくる。

1組 山崎真唯

図書室の本だな



高いところがとれないからほかの人がとてあげる。または、本たなの段の数をへらす。

1組 山崎真唯

昇降口のたかさ



たかさをなくして、すぐにつくりかえる。

1組 山崎真唯

6年	10班	名前: 山崎さん	先生名: 片岡	'22年9月14日
----	-----	----------	---------	-----------

山崎さん、こんにちは。ユニバーサルデザインの授業で沢山アイデアを出してくれてありがとう。

残念ながらアイデア出しの当日には参加できませんでしたが、事前に魅力的なアイデアを沢山だしてくれましたね。一人でここまでの量のアイデアを出せることは本当にすごいと思います。ぜひ、これからもそのアイデア出しの才能を生かして行って下さいね。

さて、山崎さんのいくつかのアイデアについてコメントをさせていただきます。

1. 何かを新しく作る、生み出すことだけがアイデアではありません。このアイデアであれば、何かを作り変えることもなく、すぐにでも実践できそうですね。ぜひトライしてみてください。
2. こういったソフトなアイデアも車いすの方々にとってとても大事だと思います。道具が無くても、声掛けひとつで困りごとがなくなることがあると思います。これからもこういった心遣いを大事にしてくださいね。
3. 段さの上り下りのバリアもなくなるかもしれませんね。とてもいいアイデアだと思います。また車いすの方々だけでなく、足を怪我している方にとっても嬉しいかもしれませんね。